

# ふくさき



気持ちひとつ



迎春

1

2013  
(平成25年)

No. 553

# 新年のごあいさつ



## 憲法を守り 平和な町を

新年おめでとうございます。

新しい年を迎えるたびに、今年はよい年であってほしいと思い、そんな年にしたいと思います。

町長になって町民の皆様からたくさんの声を聴いてきました。まとめると三つです。

一つ目は、元気で各方面で活動ができ、病気になった時は安心してお医者さんに診てもらえることです。

二つ目は、働く場所があって、収入が保障され、そのお金をつかって買い物やレジャーを楽しめることです。

三つ目は、いじめを受けず、差別されず、地域、職場、学校等で仲良く集団生活ができることです。

こんな願いに応えられるような世の中であってほしいと思います。

昨年は世界各国でトップを決める選挙がありました。今年はその指導者によって落ち着いた政治が展開されることを希望しています。

私は、基本的人権を守り、一人ひとりを大切に、平和を守り、「町民こそ町政の主人公」の立場を守り、憲法をくらしに生かす町政をめざしてきました。

年末の選挙で気になることは、憲法を変えて軍隊を復活させようとする力が増えたことです。小学4年生まで戦争を体験した者として、戦争はもうこりごりです。再び武器を持って戦争をすることは絶対にあってはならないと思っています。次の大戦があれば、きっと核兵器が使用されるでしょう。そうなれば、これまでのような被害ではすまないと思います。憲法をしっかりと守り、平和な日本の歩みをより豊かにしていかなければなりません。

いま、福崎町自治基本条例の制定をめざす取り組みを進めています。町民の参画と協働によるすばらしい町づくりが進展するよう、がんばりたいと思っています。

本年もよろしくお願いいたします。

福崎町長 嶋田正義



## 改革の年に

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、福崎町議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

さて、昨年末には衆議院議員総選挙が行われ、新政権が誕生しました。新しい年のはじまりとともに、新しい政治にも期待したいものです。

私ども福崎町議会も、今年の4月には4年の任期が満了します。昨年の12月定例議会で福崎町議会議員の定数を定める条例が改正され、次回の選挙から、現在の定数16人を2人削減して、14人となることに決まりました。

議会では、福崎町議会基本条例の制定に向けて、議員一丸となって現在取り組んでいます。この条例は、住民自治の視点から議会と議員活動に必要な基本事項を具体的に明文化することで、開かれた議会運営をめざしています。福崎町の発展と活性化のために更なる議会改革を進めていく決意です。

今年の干支は「巳」でございます。蛇は脱皮することから「復活と再生」を連想させます。そして「巳」という字は、蛇が冬眠から覚めて地上にはい出す姿を表しているとも言われています。東日本大震災、そして福島原発事故が日本全体に大きな影を落とし、未だ完全に復興したとは言えない今日、今年こそは、日本の経済が復活し、そして再生できることを心から願っています。

結びにあたり、町民の皆様のご健康とご多幸を心からご祈念申し上げまして、私の新年のあいさついたします。

福崎町議会議長 松岡秀人

行事予定 (1月19日～2月7日)

おはなし会  
1月19日(土)  
11:00～

子ども映画会  
「スプーンおばさん:  
大もの魚つり 他」  
1月26日(土)  
14:00～

えほんのじかん  
2月6日(水)  
11:00～

資料整理日 2月7日(木) 休館



絵本の読み聞かせ講座

絵本を読んでもらった子どもは本が大好きになります。良い絵本を読んでもあげましょう。

第1回 1月23日(水)

第2回 2月27日(水)

第3回 3月27日(水)

申込は  
図書館へ

講師 姫路おはなしの会  
小栗栖真弓 さん

新 着 図 書

八千種研修センター 図書室

☎22-1564

一般書8冊 児童書3冊

「おもかげ復元師」

笹原留似子

「光降る丘」

熊谷 達也

第26回「ふるさと文化祭」のご案内

日 時 1月27日(日)

場 所 エルデホール

出演グループ

- ・サルビア保育園
- ・田原っ子合唱団
- ・姫学保育園
- ・福崎アルコバレエノ少年少女合唱団
- ・福崎東中学校合唱部
- ・兵庫西J A女性会福崎支部七種会&もちの木会
- ・女声合唱団ポーコ・ア・ポコ&福崎西中学校合唱部
- ・童謡・唱歌の学校
- ・福崎小学校PTAコーラス“玉響”
- ・福崎ひるハーモニー
- ・アポロン
- ・合唱団サリマライズ
- ・K F K 典楽会
- ・福崎高等学校ギター・マンドリン部
- ・福崎高等学校吹奏楽部

入場は無料です。ぜひ、お越しください。

(文化センター)



★エルデホール催物のご案内★

2月の催し ● 2月11日(月・祝) ● チケット好評発売中!

第10回 エルデ社交ダンスパーティー



■出演／一般の社交ダンス愛好家のみなさん、ドイ・ダンススクール所属の西井雄紀さん、春名梓さんによるデモンストレーションもあります!

■開演／13:30 (開場13:00)

■入場料／1,000円 (当日200円増)

☆メインホールがダンスフロアに大変身!

社交ダンスがお好きな方なら、どなたでもご参加いただけます。デモンストレーションを披露していただくプロの西井さん・春名さんペアの華麗なダンスは必見です! 観覧のみの方も毎年多数お越しいただいていますので、ぜひ、お気軽にお申し込みください!

◆チケットのご予約・お申込み・その他お問い合わせはエルデホール (TEL 23-1655 fax 23-1656) まで

【1月の休館日】1日～3日・10日・15日・17日・24日・31日

【2月の休館日】7日・12日・14日・21日・28日

E-mail erude@town.fukusaki.hyogo.jp

http://www.erude.town.fukusaki.hyogo.jp/



県民芸術劇場

スペシャルファミリーコンサート

日 時 2月3日(日) 14:30開演 (14:00開場)

場 所 エルデホール

公演団体 音楽の館フィルハーモニー管弦楽団

出 演

稲庭 達 (第1 ヴァイオリン)

谷本華子 (第2 ヴァイオリン)

俣野由美 (ヴィオラ)

秋津智承 (チェロ)

長谷川悟 (お話とコントラバス)

赤松美幸 (ソプラノ)

丸山聡美 (ピアノ)

主な曲名

・モーツァルト歌劇「魔笛」序曲

・長谷川悟編曲「ボサノバ風サン＝サーンス白鳥」

・アンダーソン作曲「踊る猫～タイプライター～フィドル・ファドル」

・すぎやまこういち作曲

「ドラゴンクエストより王宮のロンド～レクイエム」

・長谷川悟編曲

「涙そうそう～千の風になって」「情熱大陸」 ほか

入場料 無料

世界で活躍してきた一流奏者が一堂に集い、豪華に、華麗に、楽しく、情熱的に演奏します。弦楽五重奏にソプラノとピアノが加わるアンサンブルをお楽しみください。楽器の楽しい解説もあります。どうぞお気軽にお越しください。

問い合わせ先 文化センター (☎22-3755)

## みどり豊かなふるさと大賞

### 「庄集落ダブルクリーン保全隊」が知事賞受賞！

第5回ひょうご水土里のふるさとフォーラムが12月15日に兵庫県公館で開催され、「庄集落ダブルクリーン保全隊」が最高の知事賞を受賞されました。

平成11年に立ち上がった八千種営農組合（現在は(株)八千種営農）を母体に、営農を中心とした組織づくりを推進し、地域連携による営農体制の強化を行いました。

「ぼちぼち せけせけ」（あせらずゆっくり、時には早く）をキャッチフレーズにした①地域の農地保全②地産地消による安全・安心な農産物の提供③都市との交流と地域の活性化の取り組みが評価されました。（産業課）



### 福崎町老人グラウンド・ゴルフ大会開催！

11月16日、町民第1グラウンドで「福崎町老人グラウンド・ゴルフ大会」が、50チームの参加を得て開催されました。

天候にも恵まれ、選手のみなさんは日頃の練習の成果を十分に発揮されて、パワーあふれる姿が印象的でした。

結果は次のとおり。

優勝 西治第2チーム      準優勝 新町第3チーム  
第3位 西大貫チーム      敢闘賞 山崎第2チーム

おめでとうございます。上位チームは中播磨大会に福崎町代表として出場されます。

ご声援をよろしくお願いします。

（健康福祉課）



優勝した「西治第2チーム」のみなさん

### 神崎郡子ども会オセロ大会開催！

12月2日、福崎町文化センターで「第6回神崎郡子ども会オセロ大会」が開催されました。参加者83人が盤上で熱い対戦を行い、互いの知恵を競い合いました。

福崎町内参加者で入賞された方は次のとおりです。おめでとうございます。

【低学年の部】

優勝 松岡洋伸  
準優勝 楠田一葉

【高学年の部】

準優勝 多田紗也佳  
第3位 越智達也

また、各部の上位入賞者16人は、2月24日に開催される「第6回中播磨子ども会オセロ大会」に出場されます。がんばってください。



## 介護保険運営協議会委員を募集します

福崎町では、医療・保健・福祉関係者や介護保険被保険者の代表者を委員とする介護保険運営協議会を設置し、高齢者福祉計画や介護保険事業計画の進捗状況、介護サービスの評価などを行うことにより、事業の円滑な推進を図ることとしています。介護保険運営協議会委員は、医療関係者、町議会代表者、保健福祉関係者、被保険者代表者及び行政機関職員によって構成されています。

介護保険に関する意見や提言を幅広く反映させるため、被保険者代表として2人の委員を募集します。

**応募資格** ・町内在住の介護保険被保険者で年齢40歳以上70歳未満の方（平成25年2月1日現在）

※再任の場合は74歳まで

・平日の午後に開催する会議に出席できる方（年間2～3回程度開催予定）

・介護保険事業関係者以外の方

**募集人員** 2人（応募者多数の場合は抽選）

**任期** 平成25年3月1日～平成28年2月29日

**応募締切** 1月31日（木）まで

**応募方法** 住所、氏名、生年月日、性別、職業、主な経歴、電話番号、応募動機を記載した申込書（指定書式）を提出してください。（持参、郵送、eメール可）

※指定書式は役場 健康福祉課にあります。福崎町公式ホームページにも掲載しています。

**応募先** 健康福祉課 介護保険係（内線353）

eメール：fukushi@town.fukusaki.hyogo.jp

## 要介護認定者の障害者控除対象者認定書交付のお知らせ

所得税法や地方税法では、所得申告する本人または扶養親族等が障害者に該当する場合、『障害者控除』として一定金額を所得から控除することができます。

この障害者控除の対象となる人は、一般的には、身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人ですが、手帳を持っていなくても「年齢が満65歳以上の人で、精神又は身体に障害があり、その障害の程度が前記の人に準ずるものとして市町村長の認定を受けている人」も、障害者控除を受けることができます。

この判定は、介護保険の要介護度や訪問調査等でお聞きした内容をもとに行います。

（要介護認定を受けているからといって、必ずしも障害者控除の対象になるとは限りません。）

確定申告に必要と思われる方は、事前に役場健康福祉課介護保険係に申請してください。認定された方には、後日、認定書を交付しますので、確定申告時に提出してください。

確定申告時に障害者控除対象者認定書を提出しないと障害者控除は認められません。

問い合わせ先

健康福祉課 介護保険係（内線353・354）

## 食育通信

～みんなで食育を実践しよう～

### 学校の取り組み

### 「もち麦を知る!もちむぎ麺を打つ!」

福崎町では、もち麦生産組合の協力を得て、学校での食育活動を通して特産もち麦の歴史と栽培のようすを伝える活動を行っています。

その一環として、12月12日、八千種小学校の児童が、もち麦の歴史や栽培のようすを生産者から聞いたのち、自分でもちむぎ麺打ちを行いました。

30人の児童たちは、「自分で打ったもちむぎ麺はとってもおいしかった。」「もち麦生産組合のおじさんの話をきいて、もち麦が25年近く前からつくられていることがわかった。」「もちむぎのかみしばいのフクちゃん、サキちゃんがかっこよかった。」など、それぞれに地域の食材、地域の農業への関心が深まったようです。

このような取り組みを通して、伝統的な食文化や郷土料理、地域の食材に興味や理解が深まるとともに、食の安全・安心への関心がより一層深まることを願っています。



ていねいに麺を切ります